

公表

## 事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	リハリンクスキッズおゆみ野		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 18日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 11	(回答者数) 10	回収不能 1
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数) 5	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のリハビリ専門職が常駐し専門性に特化した支援を行っています。	子ども1人1人に合わせ常に職員間で話し合いを設けています。職員、共通認識のもと様々な支援を行なっています。	今後も保護の情報を元に職員間で話し合いを行い1人1人に合った支援を提供していきます。
2	・お子様の実態に応じたオーダーメイドの個別療育プログラムを実施しています。	その日の状況や児童の様子に応じてプログラム内容を変更したりペアトレーニングを行ったり臨機応変に対応し、個別だけでなく集団での関わりも大切にしてい	お子さんについて保護者さまと状況の共有をし適切な支援を提供していきます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携が少ないので今後は連携を図っていきます。	兄弟の支援は行ってないが、保護者から相談があるときにはフォローアップ相談の機会を設け対応していきます。	セルフプラン以外の児童に対しても事業所間で連携が取れる仕組みを検討していきます。

公表

## 事業所における自己評価総括表（児童発達支援）

○事業所名	リハリンクスキッズおゆみ野		
○保護者評価実施期間	2025年 1月18 日		2025年2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数) 32	(回答者数) 32	回収不能 1
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数) 5	(回答者数) 5	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のリハビリ専門職が常駐し専門性に特化した支援が行っています。	子ども1人1人に合わせ常に職員間で話し合いを設けています。職員、共通認識のもと様々な支援を行なっています。	今後も保護者からの情報を元に児童の話し合いを行い、1人1人に合った支援を提供していきます。
2	・お子様の実態に応じたオーダーメイドの個別療育プログラムを実施しています。	その日の状況や児童の様子に応じてプログラム内容を変更したりペアトレーニングを行ったり臨機応変に対応し、個別だけでなく集団での関わりも大切にしています。	お子さんについて保護者さまと状況の共有をし適切な支援を提供していきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携が少ない為、今後は連携を取れる体制を検討していきます。	相談員さんも含め積極的なやり取りが少ない為、今後は連携を取れる体制を検討していきます。	セルフプラン以外の児童に対しても事業所間で連携が取れる仕組みが増えるよう検討していきます。

公表

## 事業所における自己評価総括表（保育所等訪問支援）

○事業所名	リハリンクスキップおゆみ野		
○保護者評価実施期間	2025年 1月 18日		2025年 2月 14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○従業者評価実施期間	2025年 2月 3日		2025年 2月 7日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○訪問先施設評価実施期間	2025年 1月 6日		2025年 1月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 17日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のリハビリ専門職が常駐し専門性に特化した支援が行なっています。	子ども1人1人に合わせ常に職員間で話し合いを設けています。職員、共通認識のもと様々な支援を行なっています。	今後も話し合いは継続し、1人1人に合った支援を提供していきます。
2	お子様の実態に応じたオーダーメイドの個別療育プログラムを実施しています。	直接支援は難しいので、園や学校と連携を取り児童の様子の共有を図っています。	お子さんについて保護者さまや訪問先の状況の共有をし適切な支援を提供していきます

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	他事業所との連携が少ないので今後は連携を図っていきます。	訪問時に先生とお話をする時間が限りがある為、電話連絡を密にし児童の様子の共有を進めていきます。	事業所間で連携が取れるよう、訪問時や電話連絡の際に児童の共有を図りたい旨をお伝えしていきます。